

2021 年度

立川社会福祉士会

総会議案書

【第1号議案】

○立川社会福祉士会 2020年度活動報告

立川市に在住・在勤している社会福祉士の学びとネットワークづくりを目的に、定例会等の実施を検討しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止ため、対面では断念せざるを得ませんでした。今年度は皆さまが参加できる活動が出来ず、たいへん申し訳ありませんでした。

スタッフ会は、最初の緊急事態宣言以降、対面からオンラインでの話し合いに切り替えたり、宣言解除後は対面とオンラインのハイブリットでも打合せを実施してみました。現在はオンラインでの会議にも慣れ、様々な方法が考えられるようになっていきます。

活動はホームページでの情報発信が主なものになってしまいました。立川市への委員派遣やスタッフ会の開催状況は、立川社会福祉士会のホームページをご参照ください。

●第1回定例会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、総会を書面決議に変更したため、同時に開催を企画していた定例会は開催出来ませんでした。

(中止) テーマ1:「相談支援包括化推進員について」

報告者: 安藤 徹 (社会福祉法人立川市社会福祉協議会)

テーマ2:「立川市障害者施策推進委員会について」

報告者: 斉藤彩花 (一般社団法人栄福祉会)

★テーマ2『立川市障害者施策推進委員会』での活動報告を、立川社会福祉士会ホームページにて行いました。※ホームページをご確認ください。

●「外国人のためのリレー専門家相談会」

※完全予約制で密を避け開催。相談内容から今回は派遣を行いませんでした。

●第2回定例会 「ソーシャルワーク・カフェ」

※秋ごろ開催予定でしたが出来ませんでした。

●第3回定例会

※ゲストをお呼びして、秋～冬ごろ開催予定でしたが出来ませんでした。

●第4回定例会 「ソーシャルワーク・カフェ」

※1月開催予定でしたが出来ませんでした。

立川社会福祉士会 2020 年度決算

<収入の部>

(単位：円)

	予算	実績	
前年度繰越金	38,930	38,930	
東京社会福祉士会地区助成金	60,000	70,000	申請のまま
雑収入	0	2,500	アイム返金
合計	98,930	111,430	


<支出の部>

(単位：円)

	予算	実績	
会場費	10,000	0	
講師謝礼(例会・セミナー等)	10,000	0	講演会なし
通信・事務費(總會資料等)	30,000	27,210	葉書、印刷、資料発送
交通費	10,000	0	
雑費	10,000	84	アイム手続き用切手
渉外費	10,000	10,058	ホームページ関連
予備費	18,930	0	
支出計	98,930	37,352	
次期繰越		74,078	
合計		111,430	


上記の通り報告いたします。

2021年3月31日
立川社会福祉士会会計

尾上 栞 

監査の結果、正しく処理されていることを報告いたします。

2021年3月31日
立川社会福祉士会監事

西川みゆき 

【第3号議案】

○立川社会福祉士会 2021 年度活動計画（案）

立川社会福祉士会は、平成 10 年に発足し、今年で 23 年目になります。今年度も昨年度から引き続き、立川市障害者施策推進委員会に立川社会福祉士会から委員を選出します。立川市の様々な福祉施策の推進や発展に社会福祉士として専門性を発揮し、協力していきたいと考えています。

そのためにも、立川市の様々な場で活躍する社会福祉士のネットワークを広げ、多くの情報を受発信する他、関係機関や関係団体との連携強化をはかり、多くの情報を立川市や立川市民に提供する必要があると思います。今年度は新型コロナウイルスの感染防止策を行いながら、どのような活動ができるのか考え、実行する一年にしていきたいと思います。

昨年度開設したホームページを活用し、会員間のコミュニケーションや、社会に向けた情報発信を行っていきます。ネットワークを通じ多様な価値観に触れることは、自分自身を知るきっかけになります。私たちはソーシャルワーカーとして社会に対して責任を果たしていきたいと考えています。

●定例会 テーマを基に学びと情報交換のため開催予定

定例会のテーマ(案) 「LGBT の方の理解と支援」

「コロナ禍における海外にルーツのある方への支援」

「コロナ禍で浮き彫りになった見えづらかった地域課題」

「ヤングケアラーの実態について」

「8050問題について」

「看取りケアについて～住まいでの看取りを支援する～」

「障害者支援について～障害者年金制度の基礎を学ぶ～」

※定例会をきっかけに会員同士の交流や、関係機関とのネットワークづくりを行っていきます。

●ソーシャルワーク・カフェ 会員同士のネットワークづくりのため開催予定

●外国人のためのリレー専門家相談会 開催されれば会員を派遣予定

●立川市障害者施策推進委員会 引き続き会員から委員を派遣

※立川市の施策に関し引き続き協力していきます。

【第4号議案】

立川社会福祉士会 2021 年度予算 (案)

<収入の部>

(単位：円)

前年度繰越金	74,078	
東京社会福祉士会地区助成金	60,000	申請予定
雑収入	0	利子
合計	134,078	

<支出の部>

(単位：円)

会場費	10,000	会議室使用料等
講師謝礼(例会・セミナー等)	10,000	講師 2 名
通信・事務費(切手、事務用品など)	30,000	総会資料等、印刷発送料
交通費	10,000	本部会議参加等
雑費	10,000	SW カフェ経費等
渉外費	30,000	HP、Zoom 契約等
予備費	34,078	
合計	134,078	

【第5号議案】

○立川社会福祉士会 2021 年度役員（案）

＜運営スタッフ・役員＞

- 会長 安藤 徹 （社会福祉法人立川市社会福祉協議会）
- 副会長 齊藤 彩花 （一般社団法人栄福社会）
井出 晃正 （司法書士法人 UNIBEST）
- 事務局長 白沢 征爾 （社会福祉法人至誠学舎立川至誠ホーム）
- 会計 尾上 哲 （一般社団法人栄福社会）
- 監事 西川 みゆき （国家公務員共済組合連合会立川病院）
- 委員 伊藤 翔 （南部東はごろも地域包括支援センター）
濱田 浩子 （社会医療法人社団健生会立川相互病院）

【第6号議案】

○立川社会福祉士会 会則改定（案）

1. 会則改定の理由

- ①コロナ禍等、社会情勢の急激な変化への対応の必要性から、役員体制の拡充、柔軟な運用が必要となっているため。
- ②総会を待たずに委員の補充が早急に必要となった場合に備えるため。

2. 改定箇所

第3章 役員会 第6条へ第3項・第4項を追加（下記下線部）

第6条 役員は本会の正会員で構成し、総会によって選出され承認を得ることを要する。

2 役員会は、総会により選出された役員で構成され、以下の役職を互選により選出し、総会の承認を得ることを要する。役員の数員は、11名以内とする。

- 一 会長 1名
- 二 副会長 3名以内
- 三 事務局長 1名
- 四 会計 1名
- 五 監事 2名以内
- 六 委員 定数以内

3 1項および2項の規定にかかわらず、会長は本会委員として適任だと思われる者を本会正会員から任命することができる。ただし、任命後の直近の総会において、承認を得られない場合は、当該委員は総会をもって退任したとみなされる。

4 前項により委員を任命した場合は、会長は本会ホームページ等に掲載する等の手段により、会員へ報告するものとする。

★運営スタッフ・役員募集★

日頃の活動や仕事のことなど情報交換をしながら、無理なく楽しく行なっていきたいと思います。

問い合わせ先： 立川社会福祉士会ホームページ

<http://tachikawa-csw.org>

mail：

jimukyoku@tachikawa-csw.org